

埼玉県新座市シルバー人材センター会報

ゆうゆう通信

2022年4月15日 第111号



黒目川を覆う桜（池田2）

— 目次 —

2頁 委員会報告（広報委員会）

「これでいいんかい！」

3頁 新・職場探訪

新座市SC作業場内職班

（株）エムティエス担当

4頁 私の健康法

一十百千万のすすめ

5頁 言いたい放題・時事呆言

人生想い出の一曲

6頁 新座再発見

「振りむけば昭和」

8頁 ゆうゆうエッセイ

ウイズコロナと私/旅行好きが高じて…

また森が消える

10頁 ゆうゆうエンタメ

ビートルズ/ドライブ・マイ・カー

イカゲーム/バンクシー

11頁 親睦会だより

サークル紹介/こらむ一寸一息

12頁 SC掲示板/編集後記/表紙の眩き

広報委員会 令和4年度事業計画

公益社団法人の広報誌としての役割を理解し、地域に貢献できる団体としてSC事業の広報啓発活動に取り組む

◆ゆうゆう通信の企画・編集・発行（ゆうゆう通信112、113、114、115号）

会員の目線に立って、視覚的に読み易く、「面白い」広報誌を目指す

* SC事務局からのお知らせ等の情報発信の充実

* 各委員会や地域班活動を、積極的な取材を通じて会員の声を取り入れ、現状の問題点・課題を掘り下げる

* SC活性化、会員の意識・モチベーションの向上になるような誌面づくり。特に女性会員に興味を持ってもらえる記事づくり

* 会員が投稿し易い誌面づくり

* QRコード読み取りにより他サイトに展開できるようにする

委員会報告

これでいいんかい！

▼ 広報委員会 ▲

社会人になり立ての頃、「仕事と作業の違い」を散々叩き込まれた。要は仕事は無から価値を生み出すことで、作業は決められた手順で誰がやっても同じ結果になること。仕事にはマニュアルを作成できないが、作業ではマニュアルが重要である。芸術家と職人の違いと比較しながら、日々改良を繰り返す作業は仕事に近い。まあ、こんなところである。

能書は脇に置いて、今、している編集は果たして、仕事なのか作業なのかと常々思っている。マンネリ感の中で、「どうにかしなければ」と、やきもきしながら喘いでいるだけで何年経っても自分で納得できる答えが見つからない。問題は山積している。広報紙としての役割、地域や会員の情報、バランスのとれた面割、投稿の掘り起こし・・・等々。どれもこれも満足しているわけでは無いが、締切日には毎号それなりに体裁を調べている。何はともあれ、広報委員会のひとつだけ良いところを挙げるとすれば、採用されるされないは別として「忸度なく異論を自由に言える」ことである。

太刀川 和男

パソコンが少しできるということで、広報委員会に誘われました。長年、英語を教えることと、教材編集の仕事を孤独にやっていたのですが、シルバーでは、広報委員会や保育、ココフレンドの仕事を通して仲間がたくさんできました！

私は特に女性会員の投稿原稿を読むのが大好きです。男性とは絶対に視点と感性が違う感じがするからです。現在のゆうゆう通信は文字量が多すぎるのが欠点だと思います。視力が落ちてきて新聞を読むのもつらい。

尾形 三津子

「校正」と「校閲」どちらも印刷や出版で使われる専門用語だが、その意味や役割には大きな違いがある。簡潔に言う、「校正」は文章の誤字・脱字、英語のスペルミスなど誤表記を正す作業のこと。「校閲」は社会通念に照らしたり、事実関係を調べ、誤っている内容を見つけ、それを正す作業のことだ。会員から投稿された原稿を分かり易く読み易い文章にもする。最近はパソコンやスマホで簡単に事実関係を検索できるので作業が早く、楽になった。気になる語句や疑問があると時間を忘れネット上を彷徨い夜中、朝になることも。ふと我に返り、作業を済ませ、各委員にメールを送る。10分もしないうちに返信があり、ビックリすることもある。編集会議で決まったことを自宅で作業することが多い。これでいいんかい？ 私たちも若くはない。しっかり睡眠は取ろう！

石井 修

広報委員会という立派な名称がありながら、実質的な活動は「ゆうゆう通信編集部」であることが明白だと感じたのは何時の事だっただろうか。センターに入会してすぐに「編集会議に出てね」と云われ、訳も分からず首を突っ込んでから、早8年の時が過ぎている。毎回の作業は曾て幾多の経験をしてきた事でもあり、何の抵抗もなくスムーズに流しては行く。時に口角泡を飛ばす激論を楽しむ事もある。得手なところは鼻歌混じりで毎回完了している。

今や、齢80を過ぎ、力仕事をすると息切れがし、緊張を持続する事が難しく、自分勝手な時間配分にすっかりなじんでしまったこの身にとっては、編集会議に集合という限られた時は、十分に至福の時間だと思えてくる。などと云いながら、カメラ片手に飛び歩き、パソコンに向かいキーボードをたたいていると、時の過ぎる事を忘れてしまう自分がある。但し、編集長からの割り当てが増えないように、余計な口出しはしないよう心掛けています。こんな広報委員がいていいんかい？

吉田 紀生

印刷された冊子やパンフレットなどは、やがて一部を除いて捨てられる運命にある。中には一瞥を受けただけでページもめくられずにゴミ箱へ直行させられるケースもあるだろう。

わが「ゆうゆう通信」は、そんな冊子にはなりたくない、という一心で老体に鞭打ち、毎号編集製作に奮闘している。

中を開き読んでくれているだろう光景を頭に浮かべ、そう信じて記事を集め、執筆し、ページを編んでいる。

一つの記事だけでも、面白かったよ、またお願いします、と声をかけられることもあるが、その言葉が何よりも疲労回復剤になっている。

大島 直次

新・職場探訪

新座市SC作業場内職班

(株)エムティエス担当

SC事務局へ行くと北側の会議室脇に作業場があり、興味津々で覗くと10名余りの女性会員がお揃いのエプロン姿で働いています。今回はその中で五十嵐千恵さんを取りました。篠原照美さん、大沢早苗さん、加納喜美江さん、柳原京子さん(取材時休み)、以上5名の内職班です。

現在は(株)エムティエスからの仕事を担当、主に大手化粧品メーカーの商品箱の組み立てです。

内職班のことを

知っていますか？

就業時間は午前9時から夕方4時まで。就業はラジオ体操から始まります。真剣に取組むと結構負荷が掛かるので安全作業には欠かせません。作業は根気のいるもので、紙は刃物に早変わりする事があるので怪我



ターまでは車で15分位の道程を40分掛けて徒歩で行くこともある」とい。仕事には精通しており、頼りがいがあるリーダーです。篠原さんは雨でもカッパを着て自転車でおっしゃるが、運動量は充分足りています。読書と写真が趣味。頭の体操も充分。大沢さんは、休日にはとにかく歩く。「読書はジャンルを選ばない乱読」と。手毬作成の趣味も。

には充分注意が必要です。報酬は時給算出では無く全体の出来高を頭割りで算出して決まります。この方式はシルバー人材センターの中でここだけです。ローテーションは特に無く、私用のある時は随時休みます。

ベテランリーダー

とその仲間たち

11年目の五十嵐さんの趣味は音楽鑑賞とドライブ。今は遠出をしない。健康とストレス解消のため「セン



向かって左から篠原、五十嵐、大沢、加納

加納さんの趣味はなんと書道と琴。そもそもシルバ

人材センターに入会したのは、「友人から日帰り旅行に行こうと誘われたから」だとか。

共通しておっしゃることは、「お金だけではなく働くことで生活のリズムが出来、健康と老化防止に役立つ」と。

環境に配慮した

企業を目指す

(株)エムティエスは1997年に創業し、2021年に朝霞市泉水から新座市大和田に本社として移転してきました。単にモノを運ぶだけでなく保管から出荷まで、例えば医療品の場合その特徴に合わせた設備やノウハウが必要になる。薬品や化粧品等温度・湿度・防塵・防虫に対応した保管・作業の為にクリーンルーム。梱包材ではダイオキシンを発生させないモノを使用する等々です。

このコロナ禍でも、PCR検査キット、マスクセット、コロナ自宅待機支援物資等のアソート等で業績は上がっており、現在、パート、アルバイトを合わせて

50数名が働いています。

定年退職後も現役

製造部の田中省三さんがSC担当です。昨年定年を迎えたが、現在延長中。見た目は本当にお若い。福岡生まれで、日体大の体育会系、実直・誠実の言葉がそのままではまりそう。仕事には常に正面から向き合い、関わった得意先には必ず顔を出すそうです。



担当の田中省三さん

「SCとの仕事のお付き合いは、最初の1回だけ不良品がでたが、その後は全くない。今は要求に全て応えて貰っている。これもあれも縁だったと思う」

「顧客からの依頼は断らない。受けた後にどうするかをみんなで考える。信用第一が、会社のモットーであり、私のモットーでもある」と熱く語る。(太刀川)

健康ニュース
番外編

わたしの健康法

一・十・百・千・万のすすめ

大和田5丁目
石井 修

一読、十笑、百吸、千字、万歩。
こんな言葉をご存じですか？

「いちどく・じゅっしょう・ひ
やつきゆう・せんじ・まんぽ」と
読みます。

診療所や病院の待合室に掲示さ
れていた日医ニュース「健康ぷら
ざ」高齢者の健康法」でご覧にな
った方もいるかも知れませぬ。
テレビやラジオでお馴染みの石川
恭三先生（杏林大学名誉教授・医
師）が心身ともに健康で長生きす
るためのコツを分かり易くまとめ
たものをご紹介します。

【一読】 一日に一度はま
まった文章を読む

新聞・雑誌・本、なんでも好き
なものを選んで文章を読むこと
で認知機能がアップします。

【十笑】 一日に十回くらい
笑おう

笑う頻度が少ない人ほど認知機
能の低下リスクが大きいのです。

【百吸】 一日に百回くらい
深呼吸

肺の機能が高まり、自律神経が
安定し、ストレス解消に役立ちま
す。

【千字】 一日に千字くらいは
文字を書く

文字を書くことは認知機能を高
めます。日記をつける、手紙を書
く、メモをとる等、こまめに文字
を書くことです。できるだけ漢字
を使って書くことをお勧めします。

【万歩】 一日に一万歩を
目指して歩こう

歩くことがメタボリック症候群
の予防・治療に効果的であり、記
憶力を高め、認知症の予防に有効
であることは周知されています。
一日の時間の流れの中で「今日
は何をして、何をしていないか」
をチェックするために、「一読・
十笑・百吸・千字・万歩」を口
中で唱えてみて、何かやり残して

いるものがあれば、まず、それを
片付けるようにしてみましょう。
石川先生はそうおしゃっています。



さて、私の健康法

この5つのすすめを自分なりに
アレンジして実行しています。

（一読）毎朝、新聞にザッと目を
通し、一面のコラムや社説は必読。
周囲に誰もいなければ音読します。

（十笑）腹の底から笑うと心も体
も元気になったような気がします。
しかし、日常大笑いすることが少
ない。TV番組でも若手芸人のパ
フォーマンスで笑うことは滅多に
なく、ゲラゲラ笑うのは綾小路き
みまるのCDを聞く時くらい。私
にはハードルが高いと思い、最近
は（十会）に変えることにしまし
た。一日十人に会い、マスクはし
ても笑顔で話す。挨拶は自分から
積極的にと心掛けています。

（百吸）ウォーキング時に深呼吸
をします。どこでもできるので、
一度にやる必要はありません。

（千字）日記などに挑戦しました
が三日坊主。現在までずっと続け
ているのは「漢字ナシクロ」です。

（万歩）10年前、メタボ対策に一
念発起して食事療法とウォーキン
グを開始。最初は4千歩ぐらいか
ら始め、毎月＋千歩。体重は80kg
台から20kg減に。調子に乗って毎
日1万5千歩は歩いていました。

ところが「やっではいけないウ
オーキング」という本に、1万歩
以上歩いても意味が無く、歩き過
ぎは逆に免疫力が低下すると著者
の青柳幸利先生は書いています。
15年以上にわたる身体活動と病氣
予防の調査・中之条研究で得られ
た結果なので重みがあります。現
在、1日の合計が速歩20分を含め
8千歩になるようにしています。

一、十、百、千、万のおしえ

埼玉県久喜市ゆかりの漢学者・
中島撫山の教えの一つ。幕末から
明治期に活躍した人で、「山月記」
を書いた中島敦の祖父としても知
られています。

言いたい放題 時事 呆言



♪ 人生思い出の一曲 ♪



▶ ハローメリールウ (リッキー・ネルソン) ◀

かつて池袋には「ドラム」と「キサス」の2軒のジャズ喫茶があった。A面のドラム、B面のキサス、そんなイメージがあった。ちょっと裏手の方にあった「キサス」からは当時流行っていた「ハローメリールウ」が四六時中流れていた。店近くまで行くと唄い出しが「ハローメリ〜」で始まる曲が「ハヤクノアガツテトコイ」と聞こえ、階段を胸高なる思いで昇って行った。

数年前より家人から記憶力の悪さをいつも指摘されるが、この「ハローメリールウ」を聞くと、当時の記憶が鮮明に蘇るのである。60年前高校生の夢多き頃の思い出の1曲。 (まだまだ夢多き喜寿 野火止男)

▶ 「星に祈りを」 ◀

「夜空の星」という青春歌を懸命に覚えたのは、昭和38年の夏。熊本玉名でのインカレ出場のため、夕刻東京駅発の夜行列車に乗車。出場学生で列車は満席。約18時間の長旅に幸運にも出場女子大生と同席。彼女達が暇に任せて歌い始め、周りを男子学生が取り巻き、まるで歌声喫茶。一晩かけて覚えた歌だ。ラジオにも流れていない無名の曲。卒業後2〜3年、黒沢久雄とブロードサイド・フォーが「星に祈りを」としてヒットした。「♪夜空の〜星に祈り〜をささぐ…」チョットずつ記憶と異なっていた。蛇足ながらその時の彼女とは半年程のお付き合いだった。

(蛇足の恋歌 東北男80歳)

▶ 知っていた曲は for you だけ ◀

50代になって初めて化粧品工場のパートに出た。金曜日になると、決まって同僚からカラオケのお誘いが。それまで専業主婦だった私には、カラオケなんぞ無縁の世界だった。が、毎回断るわけにもいかず、課長以下20数名、しぶしぶ連れていかれた。当時知っていた曲といえば、高橋真理子のfor you 1曲のみ。なんとか唄ってみたところ、これが大うけ!!これをきっかけにマイクで唄う快感にめざめた私は、次から次へと覚えてはレパートリーを広げ、カラオケ大好き人間に変貌! 80歳近くになっても、時々一人カラオケでJpopを熱唱する昨今です。

(ポップになった女 大和田79歳)

▶ 「阿修羅のごとく」のテーマ曲 ◀

1979年から80年にかけて放映されたNHK土曜ドラマ「阿修羅のごとく」のテーマ曲が耳に残っている。向田邦子原作で、加藤春子、八千草薫、佐分利信、緒形拳といった豪華配役陣で話題をさらった。演出の和田勉がオスマン帝国の軍隊行進曲をテーマ音楽に選んだのが驚きだった。何かが起こりそうな予感の中で聞いていると次第に体の中から勇気が湧いて来たものだ。前年の夏の終わりに長女が生まれ、心境一転、仕事にも充実したものを感じていた頃だった。トリッキーともいえる心理劇の通底音楽として人の心を妙に奮い立たせる。当時の私も背中を押されていたのだと思う。

(六本の手で押し出された男 野火止75歳)

▶ 母の唄の記憶「北上夜曲」 ◀

散歩の途中、近くの公園でストレッチをしていると、美しい澄んだ声で懐かしい歌が背後から聞こえてきた。♪匂いやさしい白百合の…と「北上夜曲」だ。振り向くと、白髪のご婦人が孫をブランコに乗せて歌っている。歌詞の1番から6番までフルコーラスだ。「よくご存じですね」と声をかけた。にっこり微笑んで「故郷の歌ですから」「えっ、岩手ですか?」「黒沢尻です」「私の母は大船渡です」話はずんだ。昔、母が話してくれた。「多摩幸子とマヒナスターズの歌よ。戦前の殺伐とした時代なのに美しいメロディよね」と。記憶にある母の歌は子守歌でなく唯一この曲だけだ。 (孫とナツメロで競う男 大和田70歳)

▶ 「祇園小唄」が取り持つ縁 ◀

中学の修学旅行は定番の京都・奈良。バスガイドがめっちゃ可愛かったので男子生徒は大騒ぎ。最初に歌った曲が♪月は朧に東山…だらりの帯よ〜の「祇園小唄」だった。京都らしいこの歌だけは今もはっきり記憶の中にある。ある初夏のこと、寄居町の鮎料理で有名な割烹旅館K亭で得意先との酒宴の席を設けた。聞けばここは「祇園小唄」「君恋し」を作曲した佐々紅華の私邸だったという。得意先の方がフランク永井の大ファン。修学旅行も京都。祇園小唄もその時聞いたそう。話も弾み、酒宴も大いに盛り上がった。後はお決まりのカラオケ。その方とは今年賀状の付き合いが続く。 (合縁奇縁 馬場69歳男)

次回は「印象に残った朝ドラは？」をテーマに大募集します。楽しく、異論・暴論・呆言をお寄せください。

▶ 広報・ゆうゆう通信の投稿用メールアドレス nsc-kouhou@sjc.ne.jp

新座再発見 瀧島 浩二
振り向けば昭和(香編)

カメラ片手にぶらぶら歩きと称し「新座再発見」をテーマに新座の色々を取り上げてきました。

新企画として、独特のタッチで新座の民話にまつわる絵を描いて、永年紹介してこられた新座SC会員でもある瀧島浩二さんにバトンタッチします。民話の絵に馴染みがある方は多いと思います。昭和20年代後半の「郷愁とやすらぎに満ちた」新座の原風景を楽しんでいただきたいと思います。

今までに描きたためてこられた作品を拜見した際には『エッ！田んぼがこんなにあったの？』『そうそう。ペーゴマの床作りは独特だったよね』『木登り、おしくらまんじゅう、石けり、五寸釘のぶつとし：』懐かしくて、ぐっときました。変化を楽しむというより、ほっとしていただける頁です。どうぞお楽しみください！

待ち望んでいた魚釣り！

長くて寒い冬が過ぎて幾らか春めいて来ると、無性に川へ遊びに行きくなったものだ。

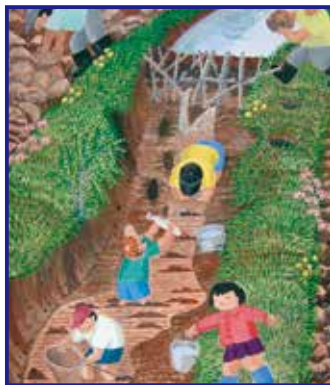


仲間と釣りの約束をしたときは、学校が終わって家に着けば、ランドセルを縁側に放り投げ、釣り道具を持ち出して仲間と待ち合わせた場所に一目散。野良仕事の手伝いをさせられるからそうしたのである。田んぼの中を蛇行してゆったりと流れる大川(黒目川のこ)は片山村で一番大きな川。途中の蓮華が咲いている田圃が待ち合わせの場だ。

手前の川は馬喰橋から分水した用水路で奥が黒目川本流。曲がっている所が小僧の淵で、その奥がシルバ一人材センターあたり。今では田圃は全て埋め立てられ家が建ち並び黒目川も河川改修されて直線的になってしまいい当時の面影は全くない。

掻い掘りつくって魚を手づかみに

僕等の子供の頃にしていた魚の取り方で最も印象に残っているのは「掻い掘り」だ。これは川を堰き止めて流れを止め手掴みで魚をとる方法だ。



所々の水溜りに沢山の魚が群がりそこを手掴みするのだから魚を掴めた時の感触がたまらない。然し、掻い掘りができる時季は限定

的である。何故ならば枯れ枝で作った杭に田んぼの土を練り込んで堰を作る。その為に土の確保が絶対条件だからだ。

その時季は田越しと云って田植えの準備が始まったころなのである。馬鍬で掘り起こした田の土は大きい固まりとなってゴロゴロと

いくらかもある。時には川の土手を足で崩して使ったりもしたが、これがまた草の根が絡まった強い土で、強固な堰を作るのに大変役にたった。

田圃の地主さんからすればこの魚とり、田の土を川に投げ込むものだから大変な迷惑だったのだと思う。見つかってよく追いかけられたものだ。片山小学校の直ぐ南側を流れる中沢川の想い出である。その小川も今は暗渠となつてしまい、川がそこにあることさえも分からなくなっている。

好きな女の子に蓮華の首飾りを

私たちの片山村には黒目川(通称大川)と中沢川(通

称川と呼んでいた)の二本の川が流れていた。



黒目川の川幅はおよそ五メートル位あるだろうか、野火止台地が黒目川の手前まで押し寄せているその山すそに張り付くように蛇行しながら滔々と流れている。川底には水草が揺らぎ、遡上する魚が見える。

釣りが主で川に入つて遊ぶ事はない。入ると川底から泥が舞いあがり泳ぐにはとても不向きだし、足が潜つて本当の深さが解らないので危険だからだ。

その点、中沢川は用水のような川とはいえ、多種の魚や昆虫が棲息しており、低学年から安全に遊べる小川なので川遊びといえば中沢川だった。

当時は川に面して田圃が広がり、そのうち水はけの

よい田圃には必ずと言っていいほど田植前までの一時期ではあるが、蓮華や菜の花が咲き乱れていた。

しかし上流に団地ができると生活排水が流れ込みたちまち川の水質が悪化し、稲作ができなくなってしまう。そのため地主さんは仕方なく田圃を手放したのだ。

こうして我が町の都市化は田圃からスタートしたといっても過言ではない。今では見渡す限り家が立ち並んでいる。二本の川も大規模な河川改修で当時の面影は微塵もない。

ゆったりと時が流れていた当時の農村を知っている私には「あの頃の自然を返してほしい」みたいな気持ちがあつてとても寂しい。繰り返す季節の移ろいを敏感に感じながら長い時間をかけて育まれた文化や風土、情緒あふれる人間性は豊かな自然があつてできること。「もう一度好きな女の子と一緒に蓮華の首飾りを作ってみよう」などと思う今日このごろである。

一年間でたったの一回仲間と競う水切り

小高い所にある我が家から砂利道を少し行くと北下りの坂となる。その坂道は山を掘り下げた狭い道だが大泉方面に通ずる主要な道であつた。

両側が切り立った崖、そこに木が覆いかぶさりカヤが茂っているから道幅はなお狭く日中でも薄暗くて気味が悪い。



そこを通り抜けると急に眩しいほどの明るい視界が広がり、左右を見渡せば川に沿って遙か彼方まで見通せる田圃に出る。

ここはとても開放的な気持ちにさせてくれる所であり、移りゆく四季折々の表情を有りのままに表現してくれる場所でもあるから、通学路の中では最もお気に入りの場所であつた。

春は蓮華の絨毯、梅雨時は代掻きや田植の風景、夏は云々までもなくホタルが飛び交い稲が揺らいで風を見せてくれる。

そのうち稲穂が出始めやがて黄金色の田圃に赤とんぼが舞う。刈り取られた稲の束は穂先を下に向けて整然と天日干しされている。冬は水を含んだ真つ黒の土の田圃は、整然と並んだ切株と足跡に溜まった水が氷つていたりする。

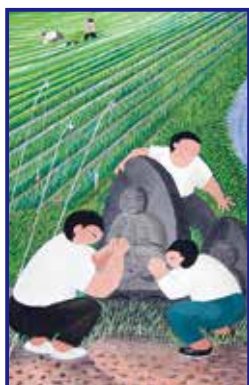
どれも気持ち癒してくれる田の表情であり、どれかと云われても甲乙つけがたいが、敢えて言うならば代掻き後から田植え前までの一瞬間の期間をあげたい。

その訳は、田植えの前に水を張るのだが、田圃は水鏡に変身して底なし沼のようになつて素晴らしい景色を見せてくれる。その田圃が一年中でたったの一回、数日間だけ水切りができる唯一の機会を与えてくれるからだ。

石が水面を何回ジャンプしたかで仲間と競うのだが投げ込んだ石が水面を舐めるように弾んで飛んだ時は最高の気分させてくれる。田植えが始まると今年はどうできない。来年のこの時期が待ち遠しい。

ついでの願掛け

僕が幼少であつた六十数年間までは、家の中の神様や仏様、近くにある稲荷様や先祖代々のお墓、道端にある庚申様やお地藏様・馬頭観音、そして地域ごとの寺や神社などが日常生活の中にほどよく融和していた。祖父母や両親はそれぞれの神様を祀つてある標に対して、信仰の対象や時期などは違うが、その日を迎えようと必ずお供え物をあげて敬い、感謝の意を表していた。多分、豊作と家族の健康を祈願したのだろうが、そんな場面をよく目にした。



このような風習は我が家に限ったことではなくて、農耕民族の日本では神代の時代から引き継がれてきたのだろう。神様や御先祖様、そして生活に深くかわる物品を粗末にすると「罰が当たる」と大人から躰けられたものだが、祖父母や父母の日頃の行いを見ていると妙に説得力がある。八十に手が届きそうなこの年になつても、石仏の前を通過するとき、いちいち手を合わせることもまではしないが、素通りするとなぜか落ち着かない。中沢川の道場橋から土手に向かう場所に、今でもあ

るがお地藏様が祀られている。その前を通らないと絶好の釣り場に行けない。その時の想い出を「ついでの願掛け」と称して描いたのがこの作品。お地藏様の前では、形だけでも手を合わせ、ついでの「どうか沢山釣れますように」とお祈りしたものだつた。

瀧島さんは子供の頃の心象風景や民話を紙芝居にし、学校や老人会・施設等で出前授業中。



ウィズ コロナと私

道場2丁目 館内 實

過日コンビニに立ち寄った時、入口付近にPCR検査、抗原検査キットが目立つように置かれ、まさにウィズコロナの時代と痛感した。

新型コロナウイルスが感染拡大してから2年が過ぎ、この間も私は健康で楽しい時間を過ごすことが出来た。これは24年前に入会したシルバー人材センターのお陰と感謝している。健康は趣味と共に。

入会当初の目的は自宅近くにあるシルバーマジックの農園を借りることだった。農作業は、健康的で自然と向き合えウィズコロナの時期にはもってこいの場所となる。季節の移り変

わり、千変万化する空、雲と大地、虫と花、汗とその成果は身体と心を癒してくれる。カメラを趣味とする私にとって、畑はまた被写体の宝庫でもある。

自然の風と仲良く



健康といえば、人混みを避け、新鮮な空気を吸って走るクロスバイク疾駆は今も健在。ウィズコロナの環境にもってこいの趣味だ。



この趣味はシルバーの就業を期に始めたもので、感染者が少ない昨年11月は130kmも走行した。お勧めルートは西東京市の伏見通りから新武蔵通りの自転車道に入り、深大寺、多摩川、野川、小平経由で黒目川の側道利用で帰る約40km。

新座付近での走行は、荒川自転車道や多摩湖自転車道を利用する。伏見通りは一般道でも整備された素晴らしい自転車道で、ママチャリでも乗り心地は良い。因みに西東京市から深大寺までは片道一時間あまりの距離で、皆さんもぜひトライをお勧めします。

シルバーの就業でも

私の最初の就業は新座市「勤労青少年ホーム」で中小企業や商店に就業した若者のための教養施設であり、シルバーが指定管理者として受託した職場だった。メンバーとの講座企画と運営から得た経験と知識は、私の趣味の多様化と人との交流の幅を広げてくれた。PCやデジタル処理の知識、ホームページやユーチューブの作成等を身につけた。最近、世間ではコロナ対策としてリモートを利用し、サークルや学生時代の仲間との交流もzoomを使い始めている。私も負けずに、高校の同級生と古希を期にホームページを作った。離ればなれになっていた仲間達を改めて結びつけた。コロナ環境の今は、各地域の情報やメンバーの医師の投稿に強く関心を持つ。

ウィズコロナの時間はまだまだ続く。高齢者には孤独は禁物。更なる交流を諮ろう。

旅行好きが高じて…

野火止7丁目 戎田直行

もう2年近く、新型コロナウイルスの影響で海外はどうか、国内旅行も皆さん耐え忍んで控えている状況です。私はこのコロナ禍が広がる前までは10年くらい前からでしょうか、海外旅行に年1回、1か国を夫婦で参加してきました。ヨーロッパを中心に中東、アジアと12カ国を旅しました。



しかし現在は旅行だけでなく、いろいろな分野で非常に残念な状況が続いております。私はこれを逆に良い機会だと頭を切替えて、以前より海外や日本の世界遺産に

ついでに興味がありましたので、じっくり学んでみたいと思いました。

一念発起で

世界遺産検定に挑戦

いろいろ調べてみると世界遺産検定という資格があり、合格すれば、きつと確信をもって世界遺産がどういふものなのかを見られるようになるのではないかと思います。老化防止にもなると思いい世界遺産検定1級を目指してスタートしました。



世界遺産を所管している国連のユネスコ憲章の前文が出ていました。

「戦争は人の心の中に生まれるものだから、人の心の中にこそ、平和のとりでを築かなければならない。相互の風習と生活を知らないことは、人類の歴史を通じて世界中の人々の間に疑惑と不信を引き起こした共通の原因であり、この疑惑と不信のために、世界中の人々の差異があまりに多くの戦争を引き起こした」

学習している時にたまたま、跡見女子大学の公開講座「世界遺産（産業遺産）」がありましたので受講しました。
その上で検定1級試験を受けましたが、あと数点足らず不合格、2回目ですら合格することができました。これから、今まで学習してきた知識を活用し、世界遺産を別の角度から見物したいと思っております。

また森が消える

北野3丁目 吉田紀生

コロナ禍でなんとなく外出がしにくいと、老人はひう事に無縁に過ごすのが年

寄りで、ワクチンの接種も優先して実施してもらい、大切に扱われ、不平不満ではなく、愚痴る事で我慢。我ら老人一統はジツと、そして周囲に気を遣う風体で時を送っている。



そんなとき「某憩いの森閉鎖のお知らせ」と書かれたチラシを目にした。「森とせせらぎのあるまち新座」を標榜しながら、年々減少する雑木林に寂しさを感じている。

この「憩いの森」は志木駅近くにあり、隣は市立保育園。駅への近道で、近所には「蟬」を配給したり、時には野鳥が騒がしいと苦情の対象となる。小学生の「森

の音楽会」など存在価値は高評価だ。

「憩いの森」は雑木林の保存のため、個人の土地に税制優遇処置を施し、提供された森を市が管理するという公園だと聞いている。

市が管理することで、雑木林としての良さが残され、他市からの訪問客に自慢気に話ができる「森」であった。個人の土地で仕方のない事だが、実に残念で寂しいと感じるのは私だけだろうか。

「7月末閉鎖。以後立ち入り禁止」というので、末日に記念写真を撮りに行った。奥の15%程は対象外らしいが、森としての形態維持は難しいだろう。整理作業の造園業者の車が入って、なんとなく雑然とした雰囲気を作らせていた。近所の親子連れ4人が、楽しそうに散策し、木の実に拾っていた。

翌日通ると、入り口にはロープが張られ、はつきり立入りが拒否されていた。またマンションでも建てられるのだろうが、「森」が又、一つ減って無くなる。



私のゆうゆう エンタメ

映画 音楽 文学 芸能 スポーツ などなど

会員の皆さんのこれまでの人生で、心に残った経験や作品や1シーンなどをご紹介ください。ジャンルは問いません。約380字と写真やイラストです。

Piano

(野火止 8 山岸 光一)

THE BEATLESに魅せられて

初めて買ったレコード。それがビートルズの「OH! DARLING」でした。以来ビートルズにはまり続け現在に至っています。自分で演奏したいとピアノまで買ってしまいました。20歳の頃です。親に随分おこられました。たまたま見学に行ったフォークソングサークルの集いでピアノを弾くとサークルのリーダーにバンドに誘われ5名で始めましたが、演奏曲で折り合わず1年で解散でした。

その後はピアノとご無沙汰でしたが、就業している東北コミセンで楽譜をお忘れの方がいて、楽譜を読んでいるうちにビートルズをまたやろうとなり、年寄りの暇つぶしではありませんが毎日楽しんでます。

最近妻もピアノを練習していますが、弾き方を私に聞かないところがミソです。機会があれば今度は中途半端でなくギンギンのロックバンドをやりたいですね。写真(撮影・大橋隆行)は東北コミセンでの一コマです。



Movie

(野火止 7 大島 直次)

人間存在の苦悩と不条理

「ドライブ・マイ・カー」はアカデミー賞の候補となるほどの作品というので早速観に行った。原作(村上春樹)は原稿用紙83枚程度の短編小説だが、映画は3時間



に及ぶ。どんな作り方をしたのか、興味もあった。ストーリーは原作の「ドライブ」をなぞっているが、挿入されるエピソードや登場人物は他の

短編作品からつまみ食いのように挿入され効果的に纏められている。映画は監督のものというが、まさに瀧口竜介監督の手腕が随所に発揮され、違和感がない。舞台監督であり俳優の家福(西島秀俊)は妻(霧島れいか)の浮気現場を見て苦悩が始まる。自身も緑内障の疑いがあり、車の運転ができなくなる。運転手として雇われた渡利(三浦透子)にも亡き母との間で苦しんだ過去がある。二人は長いドライブの中で互いの苦しみを抱き合う。劇中劇にS・ベケットやチェーホフを使い、人間存在の苦悩と不条理を描いている。(アカデミー賞国際長編映画賞受賞)

Drama

(野火止 7 O.M.)

「イカゲーム」(Squid Game)

コロナ禍で在宅時間が多いためか、男性でも韓国ドラマにはまったという人が増えたようだ。中でも、2021年9月からNetflix(ネット経由の有料動画配信サービス)で放映中の韓国ドラマ「イカゲーム」は、世界中で視聴率1位を何週間も続けた。ストーリーはわかりやすく、し



かも残酷だ。巨額賞金を目当てに456人の多重債務者たちが幾つかのデスゲームで闘うが、勝者一人以外は全員死ぬ。ゲームは韓国の子供達がやる遊びがモチーフだが、メンコ、達磨さんがころんだ、型抜き、綱引き、ビー玉などが出てくる。私達に馴染みのある日本文化が深く隣国に根付いていることに驚かされる。ただし、遊び方が多少違って面白。型抜きはカルメラ焼きを平たくして、○△☆などの焼印で付けた型を針で突いて抜く。実際にソウルの屋台で細々と売っているのを見たことがあるが、ドラマのヒット後はかなり売れているだろうと思う。

GRAFFITI ART

(大和田 5 石井 修)

バンクシーって誰?

バンクシーはストリート・アーティストとして世界中で舞台上に活躍し注目されているが、いまだに正体不明のまま。公共の通り・個人の家の壁等に作品展示をするので落書きと間違えられ、消されることもあり、公共物破壊だと違法扱いもされる。モチーフはネズミ・サル・子供や兵士などで、テーマも反戦、難民、パレスチナなど社会的、政治的問題を取り上げている。



ゲリラ的に短時間でグラフィティ(落書き)アートを描けるようステンシル(型紙)を使う。絵に添えられるエピソードは風刺的なブラックユーモア。昨年秋にバンクシー展が天王洲アイルで開催され見に行った。展示方法も独特で、まるで映画セットそのもの。現地で実物を見ている感覚になる。音声ガイド(有料)を利用すると、さらに臨場感が増す。バンクシーは決して1人ではない、それが私の結論だ。今後もかれら…から目が離せない。

▼親睦会だより▲

コロナ禍「新春のつどい」開催

親睦会会長 後藤 勝義

日頃より親睦会にご協力いただきありがとうございます。

今年の「新春のつどい」は令和4年1月16日(日)場所は新座市民会館中ホールにて開催され、158名が参加しました。親睦会はセンター主催の第一部の講演会及びアトラクション・新座マンドリンクラブの演奏終了後、第二部として新春大福引大会を実施。本年度は残念ながらコロナ禍で交流会は中止しました。

親睦会としては何とか新春のつどいに相応しく、参加者にアピール出来ないかといういろいろ検討しました。

- ①福引大会はいつもより多い金額、賞品を用意し、特賞・一等賞・二等賞・三等賞・四等賞・五等賞・記念賞と参加者全員を当選するようにする。
- ②抽選券の番号を大きく、見やすくする。



「新春のつどい」受付風景

③会場が広いこともあり、親睦会としては初めてパワーポイントを使用。当選番号をスクリーンに映し、呼び出しをわかりやすくする。

参加者からは大変良かったとの声がありました。会場は賞品が当たるとび大喝采。お土産は今回お祝いに相応しい埼玉銘菓「くらぶくり」を中心に選び大変喜ばれました。

参加者は喜々こもこも、



特賞当選者

今年も頑張るぞと胸に思いを込めて帰路につきました。

親睦会のサークルは現在の次の7団体です。

- ① ゆうゆうゴルフ会
 - ② ゆうゆうハイキング
 - ③ 朋友会
 - ④ 銀声カラオケクラブ
 - ⑤ 健遊会ボウリングクラブ
 - ⑥ 硬式テニスクラブ
 - ⑦ 健康麻雀「よつば会」
- 随時会員募集中

◆会員の皆さん、楽しいサークルを立ち上げませんか。

＜サークル設立要項＞

- 1 正会員 5名以上
 - 2 サークルの会則
 - 3 会員名簿
 - 4 活動計画書及び予算書
- 新サークル立ち上げを検討している方はセンターにご連絡お願いします。

サークル紹介「朋友会」

令和2年7月に川越七福神巡りをした後、コロナ禍の影響で会の活動は全くできない状態です。2月28日の役員会にて令和4年度の活動方針について相談をしました。

現状は予断が許されない状態です。新たな対応が必要な事態が発生するか、今後の推移に注視しながら4月以降の行事を計画しました。

- * 4月 日本橋七福神巡り
- * 5月 朋友会総会
- * 7月 納涼会
- * 10月 検討中
- * 令和5年1月7日 七福神巡り

本年1月7日の日本橋七福神巡りはコロナ禍で中止しました。この状況下でも私達シルバー世代が奮起せねばと思っています。歴史好き、神社・仏閣好き、風光明媚な景色好き等、古き若人たちの皆様をメンバーとして大歓迎します。大いに入会してください。現在会員は37名です。(連絡先 綿引孝之 048-478-7874)

こらむ 一寸一息

ご存知、秋田名物ナマハゲ。「ぶつ殺すぞ」と連呼する大人達、泣き叫ぶ子供達、何事かと店や家の周りを囲む野次馬、その中を逃げ回る子供達の真剣な顔が見せ場だ。

催事の夜は興奮状態で、床に就くまでプロレスごっこ。泥酔の父は羽交い絞めされてもナマハゲのまま。しかしその夜は店にあった包丁をしまい忘れた為ナマハゲが暴れ出し、母が怪我をした。傷が痛々しかった。

翌朝、前日の出来事が嘘の様に静まり返った店先で店番をした。板壁の節穴から陽が差し込んでいた。覗くと街並みが見えた。狭い道の向こうに下駄屋、八百屋、米屋、またその向こうには大きな時計台跡。

そうだ、地元の魁新報にも載った名犬「チャ」が曳く櫓に泥酔した父を乗せて帰宅したナマハゲの夜もあった。その「チャ」もダンブに轆かれ天国へ。今は町中の店や家は更地になってしまった。いと寂し。(高瀬 好英)

理事会報告

第9回 (1月31日開催)

①公益社団法人新座市SC配分金規程の一部を改正する規程が承認された。

令和3年10月1日埼玉県最低賃金額の改正に伴い、改定率を参考にセンター配分金見積基準額の見直しを行う為。

②埼玉県シルバー人材センター連合主催会員拡大キャンペーンに伴う年会費免除が承認された。

適用期間令和4年1月4日～3月末日までに入会を申し込み、入会を認められた者。ただし、新規に入会される者とする。

◆目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、会員数が減少している現状に鑑み、会員拡大キャンペーンを行うことで新規入会者の拡大を図る。

③正会員 (1月分) 男性6名、女性5名、合計11名の入会が承認された、

【1月末現在、正会員数は1969名】

第10回 (2月28日開催)

①令和4年度役員賠償保険の加入について、本保険の契約内容の適正性を審議し、承認された。

②正会員 (2月分) 男性22名、女性14名、合計36名の入会が承認された、

【2月末現在、正会員数は1985名】

第11回 (3月30日開催)

①新座市SC補正予算3号が承認された。



②令和4年度事業計画(案)が検討され、承認された。

③令和4年度収支予算(案)が検討され、承認された。

④令和3年度下期職務執行状況が報告された。

⑤正会員 (3月分) 男性15名、女性8名、合計23名の入会が承認された。

【3月末現在、正会員数は1919名】

事務局よりお知らせ

◆成年後見委員会

新たに相談室を開設

新座市SCが成年後見事業に取り組み始めて以来、念願の相談室を事務所内に開設しました。

今までは相談の予約が入る度、ゆっくりお話を聴きする場所がなく大変苦慮しておりましたところ、この度仕切りのついた場所でご相談を受ける事ができるようになりました。ご相談は来所されるか電話にて予約受付をしております。後見制度の利用だけではなく、これからの事やお悩みを話して楽になりませんか。



◆ついに会員番号

10000番台突破!!

新入会員紹介制度、移動説明会や新入会員拡大キャ

ンペーンを通じ、会員皆様のお力添えもあり、ついに会員番号が10000番台に達しました。一番新しい方は10001番です。今後とも新入会員拡大にご協力をお願いいたします。

【表紙の呟き】

今年の表紙は、市内の古木・大樹を追いかける。本文中に「森が消える」が掲載されたが、市内の古木・大木もめっきり少なくなっている。特に桜の減少は著しい。ソメイヨシノの寿命を言われるが、まだまだ元気な一本桜が農家の庭先から消えていくのは何とも寂しい限りだ。年寄りは大事に扱おう。(吉田)

計 報

・大沢 喜代子様 (82歳) 東3丁目

・碓田 純子様 (76歳) 畑中3丁目

・五十嵐 靖一様 (86歳) 石神4丁目

最近ご逝去された方です。謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

編集後記

以前、編集後記で「守・破・離」ということを書いた。先輩から教わった基本の型を徹底的に守り、極めた後に工夫して自分の型を作り既存の型を破る。最後に独自の型、オリジナルに進化し、型を離れると。

広報委員になって7年、皆さんのご要望に添えるべく工夫はしているが、いまだマイナーチェンジ止まり「変ぜよ」と自らに言い聞かせてはいるのだが。新しい風を取り入れるも一考取材を通しSCをもっと知りたい、イラストが得意だ、編集に興味がある方など大募集します。多様性は大事です。どなたか手を挙げて。(石井)

◆定時総会のお知らせ

第43回新座市SC定時総会の開催を予定しています。

日時：令和4年6月26日 (日) 午後1時開会

会場：市民会館中ホール

または、SC会議室
詳細は追ってご連絡します。